



3D ふくわらい



○作り方○

- ① 片栗粉と水を混ぜダイランシーを作り、ゴム風船に入れる。
(ペットボトルの中で作ると、風船に入れる際に便利♪)
- ② ゴム風船の中は極力材料以外の空気は抜き、真空状態にする。
- ③ ゴム風船の口をしぼる。
- ④ しぼったゴム風船の口部分に、髪の毛に見立てたモールなど、好きな素材を巻き付ける。
- ⑤ ゴム風船の表面に顔のパーツを好きに描いたり、貼ったりする。

☆完成☆

○材料○

- ・ゴム風船
- ・片栗粉
- ・水
- ・モールなど
- ・顔のパーツを作る際に必要なもの
(目玉シール、カラーペン etc ...)

★片栗粉：水の割合は、重さで言うと、

1.3 : 1

参考までに♪



教材について

一般的なふくわらいとは違い、事前に顔のパーツを描いたり、貼り付けたりしているふくわらいです。児童・生徒の握り具合や力の入れ方によりダイランシーの状態が変化するためそれと同時に表面の顔のパーツの位置が変わり、表情の変化を楽しむことができます。また、手を汚さずに、ダイランシー自体の感触も味わえる教材です♪

